

キラット さん

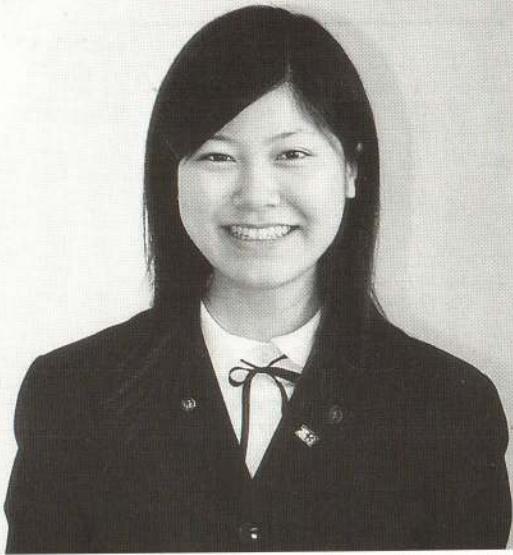
岩谷さんは、三月に卒業、就職のための上京を一日後に控えていた中、快くインタビューに応じ、終始笑顔で答えてくださいました。

岩谷さんは一年生で和裁と洋裁の基本を学び、二年生のときに専門科目として和裁を選んだそうです。和服の良さは品があって、女らしさが出来るところ。彼女はミシンも使いますが、作り手の気持ちのこもった手縫いに特にこだわります。和裁は地道な作業の積み重ねのため、仕立て上げたときの喜びはやはり大きいそうです。その反面、難しいのは柄を合わせることと言います。良い感じに仕上がりつつても柄が合わないと作品全体の品が落ちてしまうのです。

自分の性格を「血液型がB型のためですか、何にでもマイペースです。しかも時間には和裁もマイペース。しかも時間には

ルーズ。長所は、だれにでもすぐに溶け込んで、場を和ませることでしょか」と話すように、持ち前の明るさでみんなから頼りにされる存在です。クラス委員長の重責も「いろいろなものを見方、考え方ができるようになりました。委員長をやらなかつたら、一部の仲の良い友達とか付き合わなかつたと思います」と、今では貴重な経験になっています。

今後は、弟子入りという形で和裁を続けるため、給料は出るけど、就職というよりは勉強に行くという感じだそうです。一人で和服を縫えるようになることが当面の目標になります。最後に、新しい生活について聞きましたら「大館を離れるのはつらいですが、健康に十分気をつけて、一人暮らしを楽しみたいです」と笑



学校行事「ファッションショー」での岩谷さん② 自作の和服ですまし顔

月居服装専門学校 高等科3年

めぐみ 岩谷 愛美さん

私の本棚

中央図書館だより

中央図書館 ☎ 42-2525

開館時間・午前9時30分～午後5時15分

4月の休館日・16日(日)、27日(木)、29日(土)

4月のテーマ図書・『花』

親子読みきかせ会・7日(金) 10時30分～

『日本一心のこもった恋文6

別れのラブレター』

秋田県ニツ井町編・マガジンハウス

司書のおすすめ



ニツ井町主催の「きみまち恋文全国コンテスト」。6回目にして初めて「別れ」というテーマを設けました。心の奥のあふれる想いをつづった6、9、98通の中から、受賞作品101通を収録。

図書名	著者
半眼訥訥	高村 薫
男鹿ガイドブック	無明舎出版編
詩小説	阿久悠
オルファクトグラム	井上夢人
「面白く生きる知恵」は山ほどあるさ	藤本義一
エンディミオンの覚醒	ダン・シモンズ
アニマの鳥	石牟礼道子
叶えられた祈り	トルーマン・カボーティ
ドリンキング・ライフ	ピート・ハミル
出会いはたからもの	土屋竜一
A 2 Z	山田詠美
巴里・妖都変	田中芳樹
一千年の陰謀	井沢元彦
山田久志優しさの配球、強さの制球	中村克洋
山河在り・下	陳舜臣
道祖土家の猿嫁	坂東真砂子
リヴィアイアサン	ポール・オースター
恐怖のろくろっ手	斉藤洋
神の道化師	トミー・デ・パオラ
広島にチンチン電車の鐘が鳴る	きむらけん
地名のひみつ	国松俊英
ママが風になれたら	岸川悦子
ゆかいなスプーンおばさん	ブリヨイセン
おしえて、おじいちゃん!	金森三千雄
空に続く道	倉橋耀子
おはじきの木	あまんきみこ